

HFC-227ea 高速ガス消火システム

優れた特徴の数々

特長①

優れた消火性能！

- ・消火ガス濃度7%の僅かな量で消火可能。(不活性ガスは34%以上必要)
- ・放出時間 10 秒以内での高速放出で火災の被害を最小限に抑える事が可能。

特長②

高い省スペース性！

- ・不活性ガスのボンベ設置スペースに比べ1/2 で済みスペースを有効利用出来ます。

特長③

優れたローコスト性！

- ・不活性ガスに比べ消火配管が薄く(sch40)できる事により工事費が低減出来ます。
- ・不活性ガスに比べボンベ本数が最大で1/3 で済むためメンテナンスコストが低減出来ます。

特長④

人体に安全な酸素濃度を保つ！

- ・酸素濃度を 18～19%に保つことが出来るので低酸素の危険が御座いません。
(不活性ガスは酸素欠乏状態 12.5%～13.9%に下げて消火)

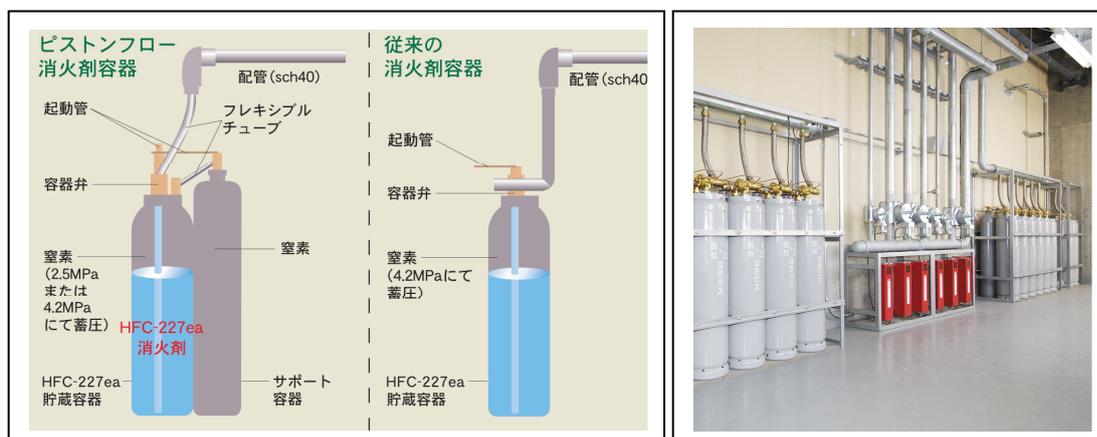
特長⑤

避圧口が小さくて済む！

- ・不活性ガス(CO2 除く)に比べ最大 60%の大きさで対応可能で建築コスト下げる事が出来ます。

■革新的技術の“ピストンフローシステム”

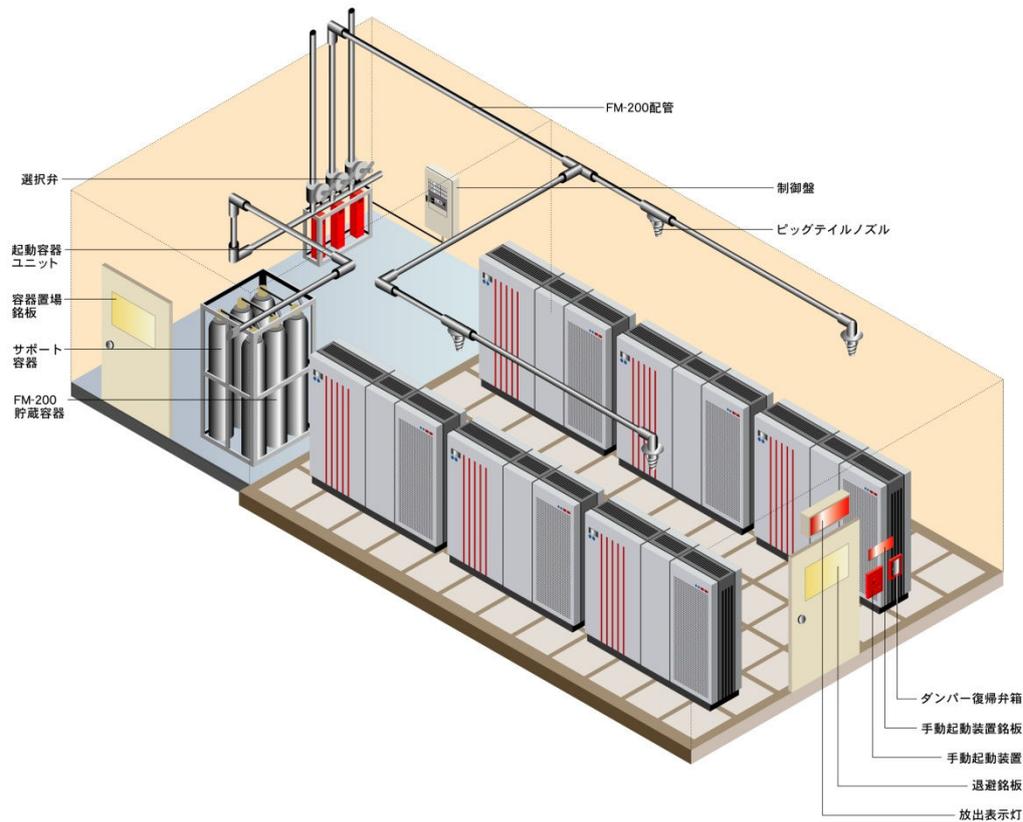
ピストンフローシステムとは、消火剤が入ったボンベと別にサポートボンベを組み合わせる事により従来では主配管を 50mまでしか伸ばす事が出来なかったものを最大 150mまで伸ばす事が可能なシステムです。本システムを用いる事により一箇所から広範囲の各防護エリアの消火が可能になります。



ピストンフローの概要

ピストンフロー設置例

■セントラルタイプ設置例



■電算機室、通信機械室に適した後設置可能なコンパクトパッケージも用意

・HFC-227ea 貯蔵容器、制御盤、蓄電池設備、噴射ヘッドを 1 体にしたタイプです。

(財)日本消防設備安全センターの認定を取得しています。



消火ガス量に応じた 3 種類のサイズを用意しています。

W330×D340×H1450(7L,10L)

W550×D370×H1800(19L,40L,70L)

W550×D370×H2110(82.5L)・